

八尾営業部が詐欺被害防止で感謝状拝受 ～ 積極的な声掛けで、詐欺被害を未然防止 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、積極的な声掛けにより詐欺被害を未然に防止したとして、12月10日（金）、八尾営業部（八尾市、理事・営業部長 大本 仁）の職員が、八尾警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、当金庫が警察署長から感謝状をいただくのは、平成27年4月の「預手プラン」開始後、今回の八尾営業部を含めて延べ42店舗となります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察署員指導による防犯訓練などを通じて警察との連携を一層強化し、詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

○ 表彰理由

高齢の女性客から「定期預金を解約し普通預金に入金したい」との申し出があった。職員が解約理由を伺ったところ、「電話セールスで儲かる投資があると案内され、最終的にサポート費用支払いのためにとクレジットカードの番号を教えてしまった。その後、カード会社から請求があり、支払いのために定期預金を解約したい」とのことで、詐欺にあわれている可能性が高いと判断したため警察へ通報し、被害を未然に防止することができた。



感謝状を受けた八尾営業部職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

